

## 平成9年3月期 中間決算短信

上場会社名 : 東レ株式会社 上場取引所 : 東証、大証、名証市場第一部他  
 コード番号 : 3402  
 本社所在地 : 東京都中央区日本橋室町2-2-1  
 問合せ先 : 経理部長 葛馬 正男 TEL (03)3245-5201  
 広報室長 齊藤 典彦 TEL (03)3245-5176  
 中間決算取締役会開催日 平成8年11月14日 中間配当制度の有無 : 有  
 中間配当支払開始日 平成8年12月10日

## 1. 当中間期の業績 (平成8年4月1日~平成8年9月30日)

## (1) 経営成績

(百万円未満切り捨て)

	売上高	対前年中間期 増減率	営業利益	対前年中間期 増減率	経常利益	対前年中間期 増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
当中間期	276,202	(3.0)	14,358	(41.0)	17,118	(5.1)
前年中間期	268,114		10,182		16,287	
前期	543,269		26,250		36,315	

	中間(当期)利益	対前年中間期 増減率	1株当たり 中間(当期)利益	会計処理基準
	百万円	%	円 銭	
当中間期	10,003	(11.4)	7 14	中間財務諸表作成基準
前年中間期	8,983		6 41	中間財務諸表作成基準
前期	17,837		12 73	

(注)

1. 期中平均株式数
- |   |       |             |
|---|-------|-------------|
| } | 当中間期  | 1,401,481千株 |
|   | 前年中間期 | 1,401,481千株 |
|   | 前期    | 1,401,481千株 |
2. 会計処理方法の変更: 該当事項なし

## (2) 配当状況

	1株当たり中間配当金	1株当たり年間配当金
	円 銭	
当中間期	3 50	/
前年中間期	3 50	
前期		

## (3) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
当中間期	887,639	437,702	49.3	312 31
前年中間期	876,359	428,816	48.9	305 97
前期	896,617	432,765	48.3	308 79

(注)

1. 期末発行済株式数 (額面株式、1単位:千株)
- |   |       |             |
|---|-------|-------------|
| } | 当中間期  | 1,401,481千株 |
|   | 前年中間期 | 1,401,481千株 |
|   | 前期    | 1,401,481千株 |
2. 有価証券等の時価と中間貸借対照表計上額との差額  
 242,475百万円 (有価証券 242,475百万円、先物取引 一百万円、オプション取引 一百万円)

## 2. 当期の業績予想 (平成8年4月1日~平成9年3月31日)

	売上高	経常利益	当期利益	1株当たり年間配当金	
	億円	億円	億円	期 末 円 銭	円 銭
当 期	5,800	400	200	3 50	7 00

(参考) 1株当たり予想当期利益 14円27銭

当 中 間 期 お よ び 通 期 の 業 績 の 概 況

当中間期のわが国経済は、全体として緩やかな回復過程を辿りましたが、個人消費や設備投資が力強さに欠け、景気自律回復の実感が乏しいままに推移しました。

このような環境の中で当中間期の業績は、売上高2,762億円、経常利益171億円、中間利益100億円となり、前年同期比増収増益となりました。

繊維事業では、衣料用途は、ナイロン糸がスキーウェア、パンスト用途で振るいませんでしたが、織物用途、加工糸用途が堅調に推移し、前年同期並の水準を維持しました。“テトロン”糸では婦人衣料用織物の不振を好調な厚地織物及び編物用途でカバーし、増収となりました。産業資材用途は、エアバック用途、建築関連用途などが伸びました。

以上の結果、売上高は1,355億円となりました。

化成品事業では、樹脂事業が、自動車用途向けは堅調でありましたが、電機・電子用途向けは、ユーザーの海外生産シフトなどの影響を受け、全体として売上高は前年同期並となりました。フィルム事業は、主力のポリエステルフィルム“ルミラー”が、工業材料用途でプリンター用熱転写リボンなどOA関連分野、ラベル、包装用途などで好調に推移しました。磁気テープ用途は、国内ホームビデオ用途などで堅調に推移し、売上げを伸ばしました。ケミカル事業では、ラクタムの輸出やファインケミカルは好調でしたが、テレフタル酸は市場況悪化の影響を受け売上げが減少しました。

以上の結果、売上高は903億円となりました。

新事業その他は、複合材料事業が、世界的な炭素繊維の需要拡大を背景に国内外共に好調で大幅に売上げを伸ばしました。一方、医薬・医療事業では、インターフェロンが市場全体の低迷が続いたにも拘らず、当社の“フェロン”はマーケットシェアの拡大により売上げを伸ばしました。また、循環器系治療薬“ドルナー”や人工臓器も順調に推移しました。電子情報器材事業では、液晶ディスプレイ用TFTカラーフィルターが、ノート型パソコンの需要増を背景に大幅に売上げを伸ばしたほか、印写材料なども好調に推移しました。

以上の結果、売上高は505億円となりました。

なお、当期の中間配当は、1株当たり3円50銭とすることにいたしました。

21世紀へ向かってさらに飛躍するために、東レおよび東レグループは一体となって、企業体質の強化、グローバル化の一層の推進、研究開発の充実と事業拡大、さらに人材の育成を積極的に実施し、確実に成果を積み重ねることによって、時代とともに成長する経営を実践してまいります。

通期の業績は、先行き予断を許さないものがありますが、売上高5,800億円、経常利益400億円、当期利益200億円を目標として努力いたします。

## 部門別売上高

(百万円未満切り捨て)

部門		当 上 半 期 ( 8.4.1~ 8.9.30 )		前 期					
				下 半 期 ( 7.10.1~8.3.31)		上 半 期 ( 7.4.1 ~7.9.30)		計 ( 7.4.1 ~8.3.31)	
		金 額 百万円	構成比 %	金 額 百万円	構成比 %	金 額 百万円	構成比 %	金 額 百万円	構成比 %
織 維	ナイロン	32,673	11.8	31,027	11.3	32,720	12.2	63,747	11.7
	“テトロン”	78,138	28.3	74,470	27.1	76,134	28.4	150,604	27.7
	“トレロン”	7,153	2.6	6,283	2.3	7,131	2.7	13,415	2.5
	“エクセーヌ”他	17,486	6.3	16,285	5.9	17,553	6.5	33,839	6.2
	計	135,452	49.0	128,067	46.6	133,539	49.8	261,607	48.1
化 成 品	樹 脂	27,349	9.9	28,588	10.4	27,503	10.3	56,092	10.3
	フ ィ ル ム	44,082	16.0	46,676	16.9	41,616	15.5	88,292	16.3
	ケ ミ カ ル	18,836	6.8	22,212	8.1	18,985	7.1	41,198	7.6
	計	90,267	32.7	97,478	35.4	88,104	32.9	185,583	34.2
新事業その他		50,481	18.3	49,609	18.0	46,469	17.3	96,079	17.7
合 計		276,202	100.0	275,154	100.0	268,114	100.0	543,269	100.0

## 部門別輸出高

(百万円未満切り捨て)

部門		当 上 半 期 ( 8.4.1~ 8.9.30 )		前 期					
				下 半 期 ( 7.10.1~8.3.31)		上 半 期 ( 7.4.1 ~7.9.30)		計 ( 7.4.1 ~8.3.31)	
		金 額 百万円	輸出率 %	金 額 百万円	輸出率 %	金 額 百万円	輸出率 %	金 額 百万円	輸出率 %
織 維	ナイロン	3,453	10.6	3,623	11.7	3,620	11.1	7,244	11.4
	“テトロン”	8,102	10.4	8,514	11.4	8,611	11.3	17,126	11.4
	“トレロン”	1,192	16.7	1,651	26.3	1,536	21.5	3,187	23.8
	“エクセーヌ”他	2,618	15.0	2,819	17.3	3,784	21.6	6,604	19.5
	計	15,367	11.3	16,609	13.0	17,552	13.1	34,162	13.1
化 成 品	樹 脂	4,255	15.6	5,508	19.3	3,815	13.9	9,324	16.6
	フ ィ ル ム	10,140	23.0	12,922	27.7	7,797	18.7	20,720	23.5
	ケ ミ カ ル	8,847	47.0	9,281	41.8	8,754	46.1	18,035	43.8
	計	23,243	25.8	27,712	28.4	20,367	23.1	48,079	25.9
新事業その他		11,383	22.5	10,996	22.2	8,759	18.9	19,755	20.6
合 計		49,994	18.1	55,318	20.1	46,679	17.4	101,997	18.8

## 損 益 計 算 書

(百万円未満切り捨て)

科 目		当 上 半 期 (8.4.1~ 8.9.30)	前 期		
			下 半 期 (7.10.1~ 8.3.31)	上 半 期 (7.4.1~ 7.9.30)	計 (7.4.1~ 8.3.31)
経 常 損 益 の 部	営業収益	276,202	275,154	268,114	543,269
	売上高	276,202	275,154	268,114	543,269
	営業費用	261,843	259,086	257,932	517,018
	売上原価	210,134	207,922	207,617	415,539
	販売費	20,601	20,809	20,266	41,075
	一般管理費	31,107	30,354	30,048	60,403
	営業利益	14,358	16,068	10,182	26,250
	営業外収益	8,157	9,946	11,642	21,588
	受取利息及び配当金	6,095	7,203	9,623	16,827
	雑収益	2,062	2,742	2,018	4,760
営業外費用	5,398	5,987	5,536	11,524	
支払利息	4,167	4,267	4,463	8,730	
雑損失	1,230	1,720	1,073	2,793	
経常利益	17,118	20,027	16,287	36,315	
特 別 損 益 の 部	特別利益	176	4,971	—	4,971
	有形固定資産売却益	176	3,191	—	3,191
	投資有価証券売却益	—	1,780	—	1,780
	特別損失	2,951	12,785	3,484	16,270
	有形固定資産売却廃棄損	584	1,250	988	2,238
	投資有価証券売却損	79	—	—	—
	投資有価証券評価損	—	△ 728	728	—
	関係会社整理・評価損	—	4,621	—	4,621
	構造改善費用	2,287	2,037	1,768	3,805
	新規事業異常操業損失	—	5,604	—	5,604
税引前中間[当期]利益	14,343	12,213	12,803	25,017	
法人税及び住民税	-) 4,340	-) 3,360	-) 3,820	-) 7,180	
中間[当期]利益	10,003	8,853	8,983	17,837	
前期繰越利益	11,452	19,953	10,970	10,970	
利益準備金限度超過額取崩高	36	—	—	—	
中間配当額	-) —	-) 4,905	-) —	-) 4,905	
利益準備金積立額	-) —	-) 490	-) —	-) 490	
中間[当期]未処分利益	21,493	23,411	19,953	23,411	

[注記事項は別紙参照]

## 貸借対照表

(百万円未満切り捨て)

資 産 の 部			
科 目	当 上 半 期 末 ( 8.9.30 現在)	前 期 末 ( 8.3.31 現在)	前 上 半 期 末 ( 7.9.30 現在)
	百万円	百万円	百万円
<b>資 産</b>	<b>333,211</b>	<b>343,522</b>	<b>331,058</b>
<b>流 動 資 産</b>			
現金預手金	44,819	60,461	53,034
受取掛証	21,850	21,286	20,970
有価証券	125,097	123,418	117,716
製仕原貯材	22,122	20,820	27,396
掛材蔵	41,184	40,369	38,977
仕原貯材蔵	23,384	25,247	23,850
前貯材蔵	10,707	9,073	9,870
前貯材蔵	2,157	1,834	1,707
前貯材蔵	1,358	1,107	1,404
短期貸付	22,411	22,191	20,660
短期債権	13,771	15,694	13,322
その他流動資産	5,372	3,158	3,213
貸倒引当金	△ 1,027	△ 1,141	△ 1,067
<b>固 定 資 産</b>	<b>554,427</b>	<b>553,095</b>	<b>545,300</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>305,832</b>	<b>315,617</b>	<b>308,399</b>
建築物	99,939	98,929	88,099
機械装置	10,630	10,839	9,966
運搬器具	132,853	130,656	121,402
器具備	266	273	259
土地	8,975	8,183	7,301
建設仮勘	45,541	45,574	41,052
建設仮勘	7,624	21,160	40,315
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>161</b>	<b>160</b>	<b>151</b>
施設利用権	161	160	151
<b>投 資 等</b>	<b>248,433</b>	<b>237,317</b>	<b>236,749</b>
有価証券	87,575	86,002	85,465
株式	136,076	125,824	125,599
出資	450	456	382
出資	2,034	1,318	901
長期貸付	1,165	2,391	3,512
長期前払費用	1,807	1,485	1,533
その他投資	19,368	19,866	19,390
貸倒引当金	△ 43	△ 29	△ 35
<b>資 産 合 計</b>	<b>887,639</b>	<b>896,617</b>	<b>876,359</b>

[注記事項は別紙参照]

(百万円未満切り捨て)

負債及び資本の部			
科 目	当上半期末 (8.9.30 現在)	前 期 末 (8.3.31 現在)	前上半期末 (7.9.30 現在)
	百万円	百万円	百万円
<b>負 債</b>			
<b>流動負債</b>	151,984	160,313	170,338
支払手形	15,704	17,105	20,231
買掛金	46,689	54,693	49,102
短期借入金	15,998	15,654	16,774
商業紙幣	9,500	500	10,800
未払金	14,516	23,068	26,136
未払法人税等	4,908	5,035	4,038
未払事業税等	2,316	2,417	1,758
未払費用	30,259	30,628	30,526
前受金	643	593	765
預り金	9,277	10,334	8,882
その他流動負債	2,169	281	1,321
<b>固定負債</b>	297,952	303,539	277,204
社債	125,000	125,000	95,000
交換社債	29,493	29,493	29,493
長期借入金	105,981	110,704	113,582
退職給与引当金	34,232	34,853	34,556
その他固定負債	3,245	3,488	4,572
<b>負債計</b>	449,936	463,852	447,542
<b>資 本</b>			
<b>資 本 金</b>	96,937	96,937	96,937
<b>法定準備金</b>	110,025	109,556	109,065
資本準備金	85,791	85,791	85,791
利益準備金	24,234	23,764	23,274
<b>剰 余 金</b>	230,739	226,272	222,813
圧縮記帳積立金	34,021	32,985	32,985
特別償却準備金	415	9	9
海外投資等損失準備金	808	865	865
別途積立金	174,000	169,000	169,000
中間[当期]未処分利益	21,493	23,411	19,953
(うち中間[当期]利益)	(10,003)	(17,837)	(8,983)
<b>資 本 計</b>	437,702	432,765	428,816
<b>負債及び資本合計</b>	887,639	896,617	876,359

[注記事項は別紙参照]

中間財務諸表作成の基本となる事項

1. 中間財務諸表を作成するにあたっては、下記事項を除いて、期末財務諸表作成のために採用している会計処理の原則及び手続きによっている。
  - (1) 減価償却費  
中間会計期間末の固定資産に対する年間償却見積額の1/2相当額を計上している。
  - (2) 退職給与引当金  
事業年度末の繰入見積額の1/2相当額を計上している。
2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
製品、仕掛品……移動平均法による原価法  
原材料、貯蔵品……移動平均法による低価法
3. 棚卸資産以外の資産の評価基準として原価基準以外の基準を採用しているもの  
上場有価証券（金銭の信託で単独運用する有価証券を含む）……低価法
4. 有形固定資産の減価償却方法……定率法
5. リース取引の処理方法  
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
6. 消費税の処理の方法  
消費税の会計処理は税抜方式によっている。

注 記 事 項

	当 上 半 期	前 期	前 上 半 期
1. 有形固定資産減価償却累計額	675,112百万円	659,200百万円	643,791百万円
2. 有価証券に含まれている自己株式	2 "	0 "	1 "
3. 保証債務	78,284 "	81,092 "	71,006 "
4. 転換社債の転換による当中間期の発行済株式数の増加はありません。			
5. リース取引：リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引			

(百万円)

当 中 間 期 (8.4.1~8.9.30)	前 期(7.4.1~8.3.31)	前中間期(7.4.1~7.9.30)																											
①リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額	① ————	① ————																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">工器具</td> <td style="text-align: center;">その他</td> <td style="text-align: center;">合 計</td> </tr> <tr> <td>取得価額相当額</td> <td style="text-align: right;">7,315</td> <td style="text-align: right;">403</td> <td style="text-align: right;">7,719</td> </tr> <tr> <td>減価償却累計額相当額</td> <td style="text-align: right;">4,122</td> <td style="text-align: right;">195</td> <td style="text-align: right;">4,318</td> </tr> <tr> <td>中間期末残高相当額</td> <td style="text-align: right;">3,193</td> <td style="text-align: right;">207</td> <td style="text-align: right;">3,401</td> </tr> </table>		工器具	その他	合 計	取得価額相当額	7,315	403	7,719	減価償却累計額相当額	4,122	195	4,318	中間期末残高相当額	3,193	207	3,401													
	工器具	その他	合 計																										
取得価額相当額	7,315	403	7,719																										
減価償却累計額相当額	4,122	195	4,318																										
中間期末残高相当額	3,193	207	3,401																										
②未経過リース料中間期末残高相当額	②未経過リース料期末残高相当額	②未経過リース料中間期末残高相当額																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">1 年 内</td> <td style="text-align: right;">1,401</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">1 年 超</td> <td style="text-align: right;">1,999</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">3,401</td> </tr> </table>		1 年 内	1,401		1 年 超	1,999		合 計	3,401	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">1 年 内</td> <td style="text-align: right;">1,425</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">1 年 超</td> <td style="text-align: right;">1,870</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">3,295</td> </tr> </table>		1 年 内	1,425		1 年 超	1,870		合 計	3,295	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">1 年 内</td> <td style="text-align: right;">1,318</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">1 年 超</td> <td style="text-align: right;">1,413</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">2,731</td> </tr> </table>		1 年 内	1,318		1 年 超	1,413		合 計	2,731
	1 年 内	1,401																											
	1 年 超	1,999																											
	合 計	3,401																											
	1 年 内	1,425																											
	1 年 超	1,870																											
	合 計	3,295																											
	1 年 内	1,318																											
	1 年 超	1,413																											
	合 計	2,731																											
③支払リース料 減価償却費相当額	③支払リース料	③支払リース料																											
806 806	1,685 —————	806 —————																											
④減価償却費相当額の算出方法は定額法による。	④ ————	④ ————																											

注) 「支払利子込み法」により算定している。

## 市場性ある有価証券に係る時価情報

(百万円未満切り捨て)

種 類	当上半期末 (8. 9. 30現在)			前 期 末 (8. 3. 31現在)			前上半期末 (7. 9. 30現在)		
	貸借対照表 価 額	時 価	評価損益	貸借対照表 価 額	時 価	評価損益	貸借対照表 価 額	時 価	評価損益
<u>(1)流動資産に 属するもの</u>									
株 式	3,207	14,094	10,887	3,571	15,634	12,063	3,765	13,022	9,256
債 券	4,912	4,942	29	4,912	4,938	26	1,535	1,576	40
そ の 他	2,089	2,285	196	1,987	2,166	178	1,987	1,920	△ 67
小 計	10,208	21,322	11,113	10,472	22,739	12,267	7,289	16,518	9,229
<u>(2)固定資産に 属するもの</u>									
株 式	69,488	300,850	231,362	68,489	307,153	238,663	66,758	265,417	198,658
債 券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小 計	69,488	300,850	231,362	68,489	307,153	238,663	66,758	265,417	198,658
合 計	79,696	322,172	242,475	78,961	329,892	250,931	74,047	281,935	207,888

(注) 1. 有価証券の時価等は下記によっている。

上 場 有 価 証 券……主として東京証券取引所の最終価格

店 頭 売 買 有 価 証 券……日本証券業協会が公表する最終売買価格

非上場の証券投資信託……投資信託の基準価格

非 上 場 債 券……日本証券業協会が発表する公社債店頭基準気配

2. 株式には自己株式を含んでいる。

3. 開示の対象から除いた主な有価証券の貸借対照表計上額

		当 上 半 期 末	前 期 末	前 上 半 期 末
流動資産に属するもの	条件付売買に係る債券	11,095百万円	10,218百万円	20,080百万円
固定資産に属するもの	店頭売買株式を除く非上場株式	154,063百万円	143,238百万円	144,199百万円

## 先物為替予約の状況

(百万円未満切り捨て)

買予約・ 売予約および 通貨種類の別	当上半期末 (8. 9. 30現在)			前 期 末 (8. 3. 31現在)			前上半期末 (7. 9. 30現在)		
	予約外貨 残高	先物予約 相場によ る円貨額	期末の為 替相場に よる円換 算額	予約外貨 残高	先物予約 相場によ る円貨額	期末の為 替相場に よる円換 算額	予約外貨 残高	先物予約 相場によ る円貨額	期末の為 替相場に よる円換 算額
買 予 約									
米 ド ル	千ドル 9,730	1,051	1,080	千ドル 222	22	23	千ドル 10,943	1,050	1,084
ドイ ツ マ ル ク	—	—	—	千ドイツマルク 101	7	7	千ドイツマルク 2,494	159	174
合 計	—	1,051	1,080	—	29	31	—	1,209	1,258
売 予 約									
米 ド ル	千ドル 4,549	476	504	千ドル 6,132	626	652	千ドル 10,151	995	1,006
ドイ ツ マ ル ク	千ドイツマルク 960	68	69	千ドイツマルク 1,061	74	76	千ドイツマルク 104	6	7
英 ポ ン ド	千英ポンド 256	41	44	千英ポンド 243	37	39	—	—	—
仏 フ ラ ン	千仏フラン 16,059	331	345	千仏フラン 16,211	326	343	—	—	—
合 計	—	917	965	—	1,065	1,111	—	1,001	1,013

(注) 1. 期末の為替相場は直物相場を使用している。

2. 外貨建金銭債権債務等に先物為替予約が付されていることにより、決済時における円貨額が確定している外貨建金銭債権債務等で、貸借対照表において当該円貨額で表示されているものについては、開示の対象から除いている。